

大阪府枚方市：ひらかたゼロカーボン推進事業



事業計画の特徴

- 本交付金と市の**環境基金を活用**して「**ひらかたゼロカーボン推進補助金**」を創設し、個人向け太陽光発電設備に対し**上乘せ協調補助**を実施するとともに、環境基金単独でEV等への補助を行い、枚方市域全体に地域脱炭素の取組を拡げる。
- ため池の太陽光発電を利用して脱炭素の取組を進める「**ひらかたパーク**」と**連携**し、**脱炭素イベント**等で市が**本事業について周知**を実施。
- **北河内地区の7市**で構成される北河内公害・環境行政研究協議会において、**本事業のノウハウを周辺自治体に水平展開**することで、各自治体の取組への波及を図る。

事業計画の概要（民間） 再エネ：3,600kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 400件 ・ 2,400kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 400件 ・ 4,000kWh
高効率給湯器の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 435件
コージェネレーションシステムの導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 435件
取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 24件 ・ 1,200kW

事業計画の概要（公共） 再エネ：164kW

取組	規模
学校等への太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3件 ・ 164kW

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
3,764kW	38,847 t-CO2	14.9億円	7.4億円	令和6年度 ～ 令和10年度

取組のイメージ

ひらかたゼロカーボン推進補助金

～重点対策加速化事業、枚方市環境基金の活用～

市民・事業者への再エネ設備や省エネ設備の導入、ゼロカーボンドライブなどを支援

連携

公共施設での電気の脱炭素化

- 枚方信用金庫、北大阪商工会議所との連携
- 学校教育との連携
- 北河内7市による協議会を活用した水平展開
- 地元人材育成(NPO 法人 ひらかた環境ネットワーク会議との連携)

＜ひらかたパーク等での脱炭素モデル事業との連携＞

ひらかたパーク7
～再エネの地産地消～
※アトラクションのみ

脱炭素の収益を活用した「ため池」の適正管理

ため池 フロート式太陽光

京セラ DS
～産業部門の再エネの地産地消～
(令和7年度以降実施予定)

運輸部門での再エネ利用モデル

脱炭素波及効果
(脱炭素の基盤づくり)

再エネ体験ツアー（環境教育）

